

「未来に残したい草原の里 100 選」 東お多福山草原

スミレの仲間の花咲く草原へ！

～4月20日(土)のご案内～

東おたふく観察会

毎月、東お多福山、奥池、高座の滝など、芦屋背山で観察会を行っており、どなたでも自由にご参加いただけますので、ごいっしょしませんか？

4月はスミレの仲間の季節です。草原ではニオイタチツボスミレの花があちこちに咲いて、良い香りを漂わせていますし、スミレ、シハイスミレ、ナガバタチツボスミレのほか、希少種のヒゴスミレも観察できるかも？

事前の参加申し込みは必須ではありませんが、準備等の都合上、会員外の方、特に初参加の方はご連絡いただけると幸いです。



ニオイタチツボスミレ

実施日：2024年4月20日(土)

集合場所・時刻：東おたふく山登山口バス停に10時に集合。

阪神芦屋駅 9:32、JR 芦屋駅 9:39、阪急芦屋川駅 9:45 発の阪急バス（111 系統、ゴロゴロ橋・ハイランド北行き）に乗り、東お多福山登山口バス停 9:57 着が便利。

帰りは東おたふく山登山口バス停を、15:07 発のバスに乗り予定。

対象：小学生以上（小学生は保護者同伴）

歩行コース：バス停～東尾根～頂上～東お多福山草原～住吉谷経由～土樋割峠～バス停

全行程：約 5.5km、累積標高差：約 300m

参加費：無料（お昼のお弁当や飲料水などは各自で持参。集合場所までの交通費は各自負担）

会として保険には加入していませんので、必要な方は各自で加入しておいてください。

雨天時：当日朝 5 時の気象庁の天気予報で、兵庫県南部の午前(6-12)または午後(12-18)の降水確率が 50%を超えている（60%以上の）場合は東お多福山での観察会は中止します。

ご注意：コース中には常設の公衆トイレがありませんので、朝、バスに乗りする前にトイレを済ませておいてください。登山口バス停近くの有料トイレ（100 円）は利用可能です。その他、服装、準備品や留意事項などについてはホームページをご参照ください。



シハイスミレ

この月例観察会は、講師の説明を聞くだけのセミナー形式ではなく、自ら図鑑で調べたり、楽しくおしゃべりしながら、参加者同士で教え合ったりする勉強会形式です。初めての方には、ベテランの会員が説明しながら、ご案内いたします。

月例観察会の予定日：（原則として奇数月は平日、偶数月は週末）

2024年 4月20日(土)、5月20日(月)、6月15日(土)

7月15日(月-祝)、8月17日(土)、9月16日(月-祝)、

10月19日(土)、11月18日(月)、12月21日(土)

お問合せ・お申込み先：東おたふく観察会 higashiotakan@gmail.com

「東おたふく観察会」のホームページ

<https://higashiotakan.wixsite.com/kansatsu>

からもお申込みいただけます。



東お多福山草原とその周辺の 植物 4月 (50音順)

アカメガシワ、アセビ、イヌブナ、イワガラミ、イワニガナ、ウリカエデ、ウリハダカエデ、カマツカ、クサイチゴ、クロモジ、コアジサイ、コウライテンナンショウ、コシアブラ、コバノガマズミ、シロバナウンゼンツツジ、スノキ、センボンヤリ、ツクバキンモンソウ、トサミズキ、トリガタハンショウヅル、ナガバノタチツボスミレ、モミジイチゴ、ノアザミ、ヒゴスミレ、ヒメウス、ヒメオドリコソウ、ヒメクロモジ、ヘビイチゴ、マツグミ、ミチタネツケバナ、ミツバアケビ、ミツバツチグリ、ミヤマガマズミ、ヤハズエンドウ、ヤブカンゾウ、ヤマウグイスカグラ、ヤマウコギ、ヤマツツジ、など

